



桃見台小学校 学校だより

# 桃風

令和3年度

No. 18

発行日 R3.12. 3 (金)

発行責任者 校長 鈴木 哲明

## 邦楽教室

11月19日(金)に、5年生を対象にした邦楽教室が行われました。「琴古流尺八」で人間国宝の師弟にあたる先生、生田流宮城社師範の先生、郡山きらめき人材バンクの先生の3名が、見事な演奏を披露してくださいました。先生方は、日本古来の伝統楽器である尺八や箏のすばらしさを、次代を担う子どもたちに伝えようと各地で活動をされています。子どもたちは、有名な「春の海」や、「編曲 巢鶴鈴慕」(尺八独奏)、「讃歌」(箏独奏)を聞いて、音色や旋律の美しさを感じ取ることができました。また、実際に楽器に触れて、箏は13本の絃がそれぞれに何通りもの音階が作れることも体験しました。邦楽を通して、自然の美・人間の愛・芸術の深さに触れることができました。



## 本に親しむ

本校では、読書・図書館教育にも力を入れ、「豊かな心を育てる」「人格形成に役立つ読書力の育成」「主体的な情報処理・活用能力の育成」を目標にして、読書活動を推進しています。



読書は知識や言葉を覚えるだけでなく、脳が活性化され、創造力が磨かれると言われます。最近では、ストレス解消法としても、他の解消法を上回る効果があるとの研究もあります。今まで知らなかった世界に触れることができるのも読書の良さです。

本校では伝統的に「おはなしトマト」「おはなし玉手箱」の読み聞かせボランティアによる活動を継続しています。桃見っ子は、お話を聞く態度が大変すばらしく、真剣な表情で耳を傾け、感想発表でも自分の言葉で心の動きや感動を表現しています。

## 学校運営協議会

11月22日(月)委員の皆様が来校し、学校運営について協議しました。校長からは、本年度の感染症対策、GIGAスクール構想(一人一台端末)、児童の安全・安心、学校施設、特別支援教育等について説明をし、教頭からは、これまでの学校行事について報告がありました。その後、委員の方から、小学校の教科担任制、地域との連携、保護者間の交流、職員の働き方改革等について議題に上がりました。最後に、各学年の授業風景を廊下から参観し、桃見っ子のがんばる姿を見ていただきました。

